

## さまざまな社会貢献活動

### 社会とともに

#### 社員参加型の社会貢献活動「+αプロジェクト」

「+αプロジェクト」は、KDDI独自の社員参加型の社会貢献プロジェクトです。プロジェクトメンバーが社内外で行った社会貢献活動に対してポイントを付与し、積み立てられたポイントを金額に換算、メンバーが推薦する慈善団体などにKDDIが寄付する仕組みです。2010年3月現在、全国約4,200名の社員がプロジェクトメンバーに登録しています。

いつもハートに+αを



メンバーにより制作された「+αプロジェクト」のロゴマーク

また、2009年度に積み立てたポイント3,659,600円は、「国際連合世界食糧計画WFP協会」など14の慈善団体に寄付しました。

#### 「チャリティコーヒー」イベントの開催

特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド(以下、HFW)と協働で、社内にて「チャリティコーヒー」イベントを開催しました。このイベントは、HFWの支援先であるウガンダのコーヒーを販売し、その収益をウガンダ支援にあてるものです。2009年度は本社ビルにて2回開催し、合計80,180円をHFWへ寄付しました。



本社ビルにて行われた「チャリティコーヒー」イベント

今後も「+αプロジェクト」を通じて、社員参加型のさまざまな社会貢献活動に取り組んでいきます。

#### 「エコキャップ回収運動」への参加

「エコキャップ回収運動」は、ペットボトルのキャップの売却益をワクチン購入代として寄付し、世界中の子どもたちの尊い命を救う活動です。「+αプロジェクト」では、2007年からこの活動に参加し、一人でも多くの子どもたちにワクチンを届けたいという思いから活動の輪が広がりました。いまでは全国225の拠点で実施し、2009年度に回収した420万個を超えるエコキャップは、約5,200本のワクチンに相当します。

#### 地域の活性化のために

KDDIは、より豊かな地域づくりに貢献するため、全国各地で社員がさまざまな活動を行っています。

2009年	5月	「ラファース・クリーンアップin北海道2009」に参加(北海道)
	6月	高松工業高等専門学校にて「通信セミナー」を開催(香川県)
		花の苗植えのボランティア活動に参加(石川県)
		日曜清掃活動に参加(香川県)
	7月	「芦田川を守る日」一斉清掃活動に参加(広島県)
2010年	「たばこポイ捨て追放キャンペーン」に参加(大阪府)	
	「クリーン太田川」活動に参加(広島県)	
	9月	「築土神社例大祭」の神輿担ぎに参加(東京都)
	「広瀬川流域一斉清掃」に参加(宮城県)	
	12月	盲学校でのクリスマスツリー作成に参加(福岡県)
	1月	「ママチャリ耐久レース」にボランティアで参加(静岡県)
2月	中学生を招いた職場見学会を開催(宮城県)	
3月	東京マラソンでの給水ボランティアに参加(東京都)	

また、お客さまのなかから抽選で30名の方を「押切もえさんと一緒に歩く知床Walkツアー」にご招待し、除草などの森林保全活動を体験していただきました。

そのほか、2008年度から協賛している日本テレビ放送網株式会社など全国31社の民間放映局で放映されるチャリティ番組「24時間テレビ32『愛は地球を救う』」でも、「Run & Walk」を通じた募金活動を行いました。これに、社員からの寄付を加えて募金を行ったほか、全国のauショップ店頭、KDDIデザインスタジオ(東京・原宿)、「じぶん銀行」などでも募金を受け付け、番組と連携したさまざまなイベントを開催しました。



「押切もえさんと一緒に歩く知床Walkツアー」

## 海外における被災地支援

KDDIでは、国内外の大規模災害の被災地復興支援のため、EZweb上で「被災地支援義援金サイト」を開設し、お客さまにご購入いただいた壁紙の売上金を全額寄付しています。また、社員から寄付を募集し、これにKDDIから同等額の寄付金を加えた金額を、被災地への救援金として日本赤十字社に寄付しました。このほか、KDDIテクニカルエンジニアリングサービス、KDDI労働組合からも寄付を行いました。

#### 2009年度の災害被災地への寄付

寄付の対象	寄付金額	募集先
ハイチ地震 (2010年1月)	582,575円	被災地支援義援金サイト
	7,100,000円	KDDI、KDDI労働組合、KDDIテクニカルエンジニアリングサービス
チリ地震 (2010年2月)	230,906円	被災地支援義援金サイト
	4,500,000円	KDDI、KDDIテクニカルエンジニアリングサービス

## KDDI財団を通じた社会貢献事業

#### ●KDDI財団の発足

KDDIが全額出捐し、社会貢献活動を進めてきた、財団法人国際コミュニケーション基金(ICF)と財団法人KDDIエンジニアリング・アンド・コンサルティング(KEC)は、2009年10月1日に合併し、新たに「財団法人KDDI財団」として発足しました。

KDDI財団は、これまで両財団法人が培った公益活動を一元的かつ効率的に推進し、ICTの恩恵を広く社会に還元しながら、幅広い人々の交流促進や社会・経済・文化の進展に寄与する公益活動を推進しています。

#### ●助成事業の展開

KDDI財団の助成事業は、ICTの普及・発展に寄与する調査研究やNPOなどの社会的・文化的活動、外国人留学生への助成金支援のほか、企画型助成として、大学と連携した小中学生向けの理科実験教室も開催しています。

#### ～スリランカ僻地農村での活動 NPO法人アプカスより～

NPO法人アプカスでは、KDDI財団からの助成を受け、スリランカの僻地農村において、子どもたちへのコンピュータ&インターネット技術の普及活動を行っています。本活動を通じて、これまでコンピュータを見たこともなかった子どもたちが、基礎的な知識・技術を身に付け、コンピュータ上での文章作成やインターネットを介しての情報検索などができるようになり、大きな成果を上げています。本活動関係者を代表して感謝します。



NPO法人アプカスに助成し、スリランカの農村へICT支援

#### ●「チャリティコンサート クラシック2010」の開催

KDDI財団では、毎年2月にチャリティコンサートを開催し、チケットの売上金や会場での募金、KDDIからの協賛金などをNGO「Japan Relief for Cambodia」に寄付しています。この寄付金により、カンボジアに毎年1校の学校が建設されます。2010年3

<http://www.kddi-foundation.or.jp/>

月には、シエムリアップ近郊のチョップ村に5校目の「チョップKDDIスクール」が開校しました。

またKDDI財団の発足を記念して開催した「チャリティコンサート クラシック2010」の売上金などで2010年度内に6校目の学校を開校する予定です。



KDDI財団発足記念「チャリティコンサート クラシック2010」

#### ●開発途上国への教育支援

KDDI財団では、チャリティコンサートの売上金などによる寄付金で開校したカンボジアの学校に対し、通常の学習カリキュラムのほか、英語クラスやコンピュータのクラスを開設するための支援を行っています。子どもたちが授業で必要となるインターネット接続装置やパソコン、文房具などを学校へ寄贈するほか、英語やコンピュータの教師の年間給与を寄付し、教育環境の改善に貢献しています。

#### ●海外研修員の受け入れと技術専門家の派遣

KDDI財団では、KDD(国際電信電話株式会社)が1957年から行っている「海外からの研修員受け入れ」事業を受け継ぎ、現在まで約144か国、計5,600人以上を受け入れました。研修員は、帰国後それぞれの国で要職に就く方も多く、開発途上国の人材育成に大きく寄与しています。

また、1960年からアジアを中心に、20か国以上の開発途上国に通信技術の専門家を派遣し、派遣国の通信事情の改善に大きく貢献しています。そのほか、政府開発援助にもとづく技術コンサルティング業務では、「ベトナム国南北海底光ケーブル建設計画」と「カンボジア国光ケーブル幹線システム整備計画」を実施しました。



技術訓練を受ける海外研修員